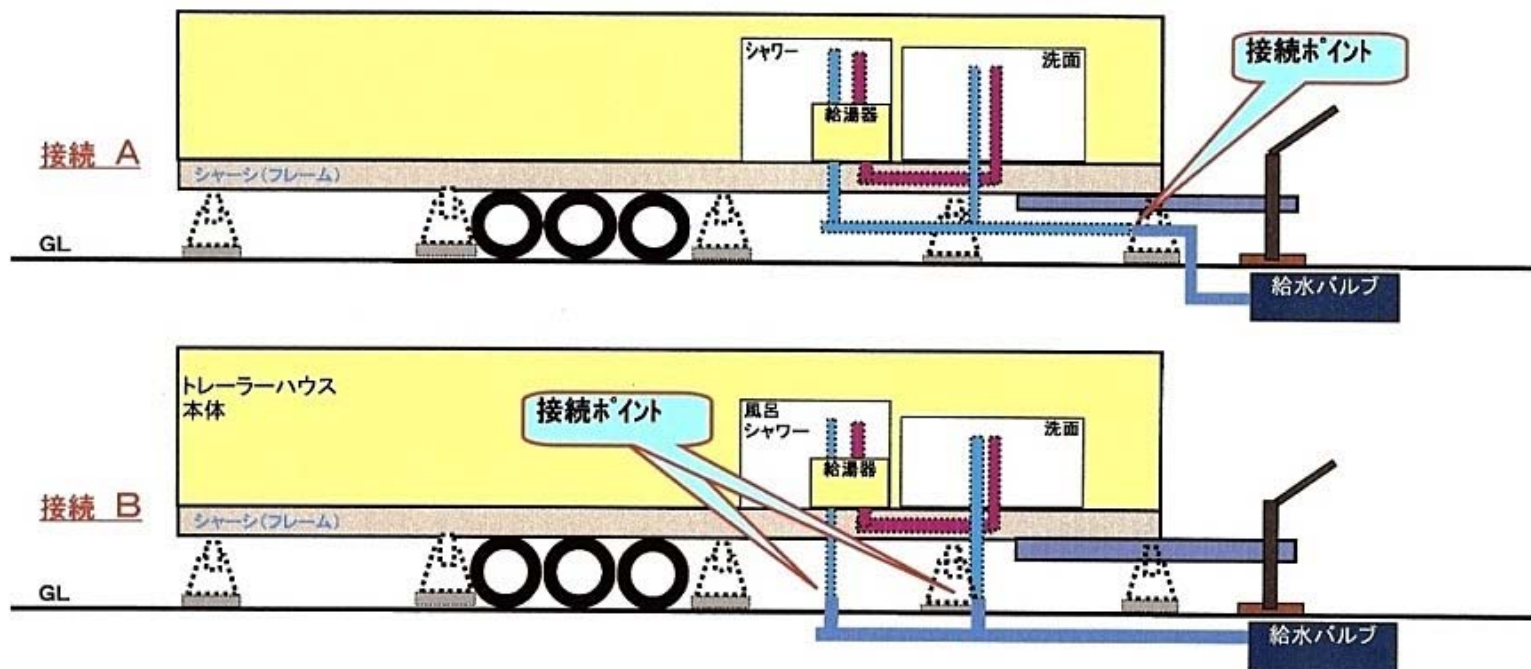


# トレーラーハウスの水・給湯接続・切離し



## 接続(A又はB等の方式があります)何れもワンタッチ式

- 1、給水管は接続A又はBの方法で接続ポイントで緊ぎ込みして下さい。(一般的には接続B方式)  
図は給湯器を取り付けた場合の表現です。  
凍結防止が必要な場合、凍結防止帯は水・湯の部分カバーして下さい。  
(各取り出し管の位置はトレーラーハウスにより違いがありますので御承知下さい。)

## 切り離し

- 1、給水用の元栓を閉めてください。
- 2、接続ポイントで切り離して下さい。(ねじ込み式の場合モンキー又はスパナが必要です。)

\* 随時かつ任意に移動できるためのシステムです。

\* トレーラーハウス側の配管径は25ミリです。

ワンタッチ式



ねじ込み式

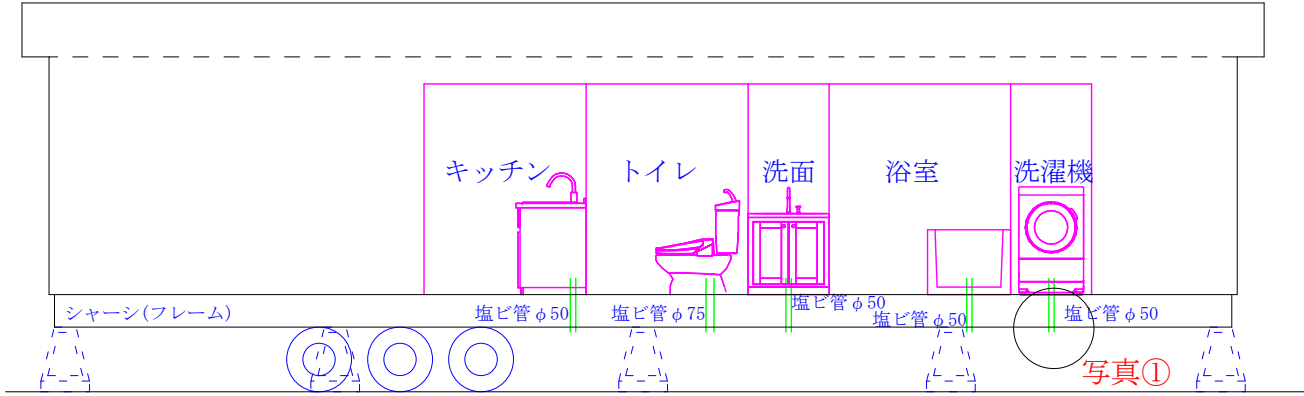


ユニオン型フレキ  
TF-1800 ねじ込み型  
型式略号 スーパーUNW  
特許No. 第2120277号  
口径: 15A~50A

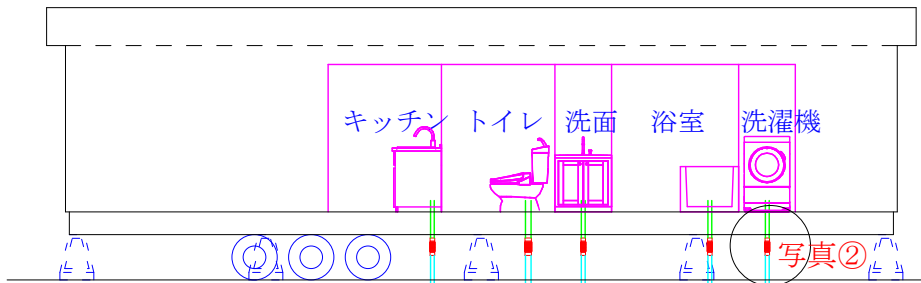
・シール部分はチューブと一体成型。  
・金具はすべて溶接なしで組み込む構造です。

# 排水管接続

## 【引き渡し時】

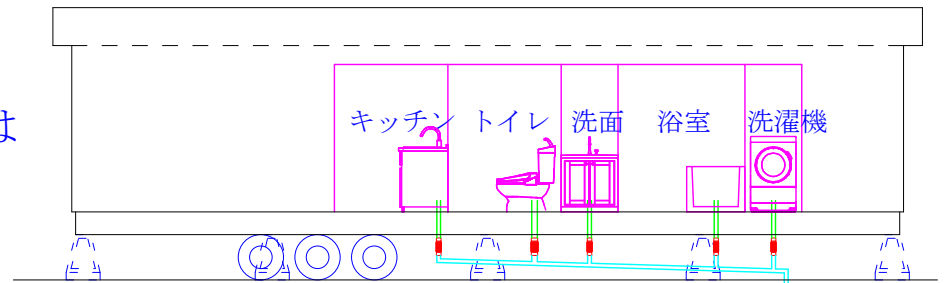


- トレーラーハウス引き渡し時には、床下にφ50とφ75の塩ビ管が露出した状態になっています。
- 工具を使わずに脱着可能な継手を使い排水管を接続して下さい。(※随時かつ任意に移動できるためのシステムです)



浄化槽または  
下水管(公共マス)へ接続

もしくは



浄化槽または  
下水管(公共マス)へ接続

## 【接続継手の一例】



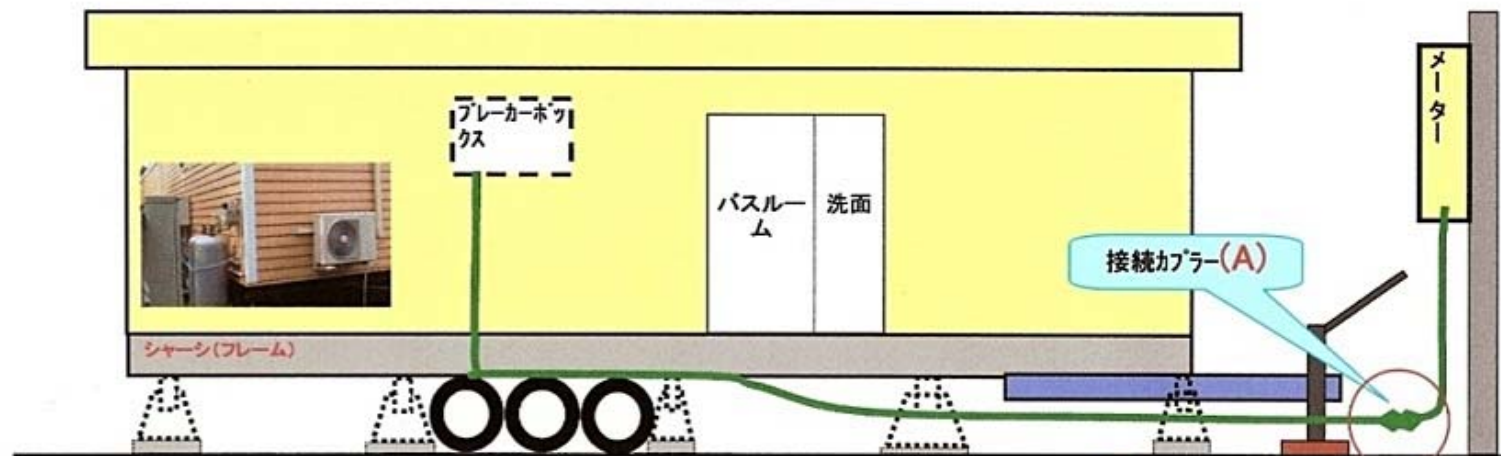
AU-5023C



AU-7530C

アキレス(株) フレキシブルジョイント

## トレーラーハウス送電ケーブルの接続・切離し



\*エアコン等の室外機も壁付けをお勧めします。

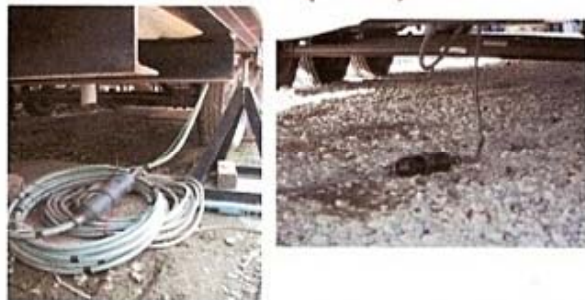
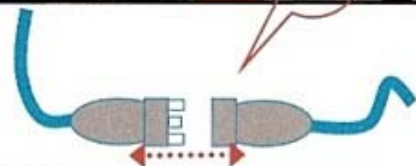
### 接 続

- 1 送電用のメーターから出ているケーブルとトレーラーハウスのケーブルとの接続(A)
- 2 ブレーカーBOXのメインブレーカーを入れる。

### 切り離し

- 1 ブレーカーBOXのメインブレーカーを落とし(切る)てください。
- 2 接続ケーブルを外す(A)
- 3 トレーラーハウスのケーブルはシャーシ等に頑丈に固定して下さい。

(A)はトレーラーハウスの設置後、漏電・感電のないよう対応して下さい。(地面に置かない等)



写真は撮影用に地面に置いてありますが、漏電・感電の無いように対処してください。

## 送電ケーブルの接続・電気メーターの設置



- ① 電気メーターは、支柱を立て、支柱に設置する。  
(トレーラーハウスに直接設置しない)

防水ボックス内に「契約ブレーカー」と「遮断器」を設置し、脱着時には電源を遮断できる様にする。

接続コネクタは、防水ボックスを設けてこの中で接続する。  
もしくは、トレーラーハウスの下で接続し、シャーシに括り付ける。(直接雨にあたらないこと)

- ② トレーラーハウス側から出ている電気線は上記の写真の通りです。コネクタの取付けをお願いします。